

第 33 回（令和 2 年度第 1 回）公立大学法人公立小松大学教育研究審議会 議事概要

日時 令和 2 年 4 月 15 日（水）13 時 30 分～14 時 30 分

場所 中央キャンパス 2 階会議室

出席者 山本委員（議長）、横川委員、木村繁委員、北岡委員、真田委員、岩田委員、
岡村委員、酒井委員、徳田委員、盛田委員

陪席者 石田理事長、事務局長、学生課長、総務課長、総務課員、杓谷教務部会長、
松木キャリアサポートセンター講師

1 議事

(1) 議事概要の確認

議長より、資料 1 に基づき、第 31 回（3 月 11 日開催）および第 32 回（3 月 20 日）教育研究審議会議事概要の確認があり、原案通り承認された。

(2) 審議事項

① 令和 3 年度入試日程について

横川委員より、資料 2 に基づき、令和 3 年度入試日程について説明があり、審議の結果、原案通り承認された。

② 学長選考会議委員の選出について

議長より、資料 3 に基づき、学長選考会議委員の選出について説明があり、審議の結果、昨年度までの委員が継続することで、承認された。

(3) 報告事項

① 令和 2 年度入試の実施結果について

横川委員より、資料 4 に基づき、令和 2 年度入試の実施結果について報告があった。

(3) その他

① 遠隔授業の実施に向けて

議長より、資料 5 に基づき、遠隔授業に関して説明があり、4 月 22 日より順次実施、15 コマ分の教育の質の確保、各学科に複数の相談窓口教員を置くことなどが了承され、基本方針を全学生に早期通知することとした。また、非常勤講師への操作説明や技術的な課題については、教務部会および遠隔授業タスクフォースにて引き続き検討を行うこととなった。

- ② キャンパスの立ち入りについて
イーオン小松駅前校で新型コロナウイルス感染者が出たことなどから、教育研究審議会として、原則学生の全キャンパス立ち入りを5月6日まで禁止とすることとし、陪席の理事長の了承を得た。
- ③ 令和2年度大学コンソーシアム石川理事会・運営委員会・部会委員について
議長より、標記委員につき報告があった。
- ④ 令和2年度教育研究審議会日程（案）について
議長より、標記案につき報告があった。
- ⑤ その他
岩田委員より新型コロナウイルス感染症対策を要する間の審議会のウェブ開催、盛田委員より将来のパンデミックに備えたBCP (Business Continuity Plan) 策定についての意見が述べられた。